

1 Windows8.1 とは

Windows8.1はこれまでのパソコンと、どこが異なるのでしょうか。

スマートフォンなどと同じように指での操作もできるようにインターネット（クラウド）を通じて、必要なデータがいつでも大きなポイントです。

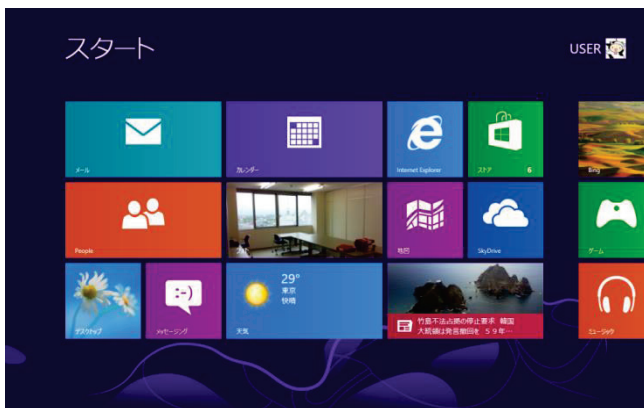
まずは、これまでのWindowsと少し操作方法が異なっているところもあるため、ステップを踏みながら基本操作を身に付けましょう。



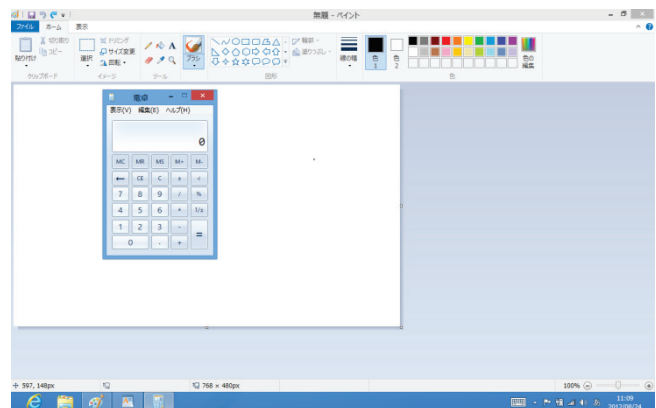
画面を指で操作



人とのつながり



新しいスタート画面



これまで通りの使い方も

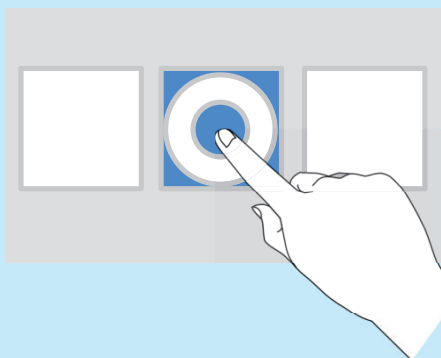
2 タブレットやタッチ画面の基本操作

Windows8.1はタブレットやパソコンのタッチ画面でお使いの方も多はずです。
基本的な指による操作は次の通りです。

指によるタブレットの基本操作

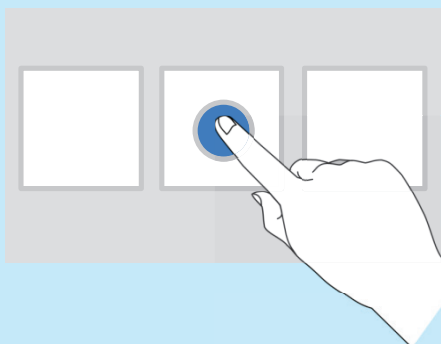
実際の操作は、以降のステップで確認します。頭の中で整理しておくともスムーズです。

※キーボードとマウスの操作のみの方は飛ばして先に進んでいただいても結構です。



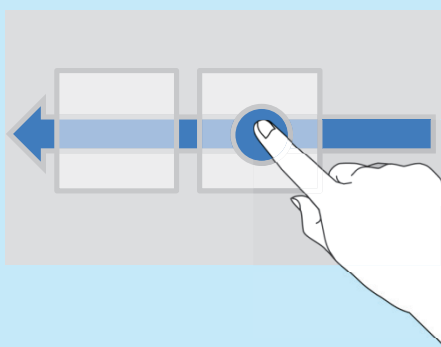
タップ

画面を軽く叩く操作です。
主に、何を実行するような場合に利用します。



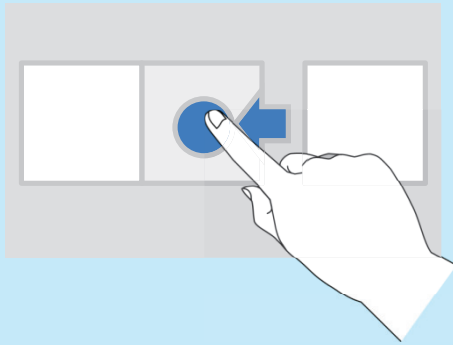
長押し

少しの間、指で押さえ続ける操作です。
詳細情報やメニュー、ヒントが表示されます。



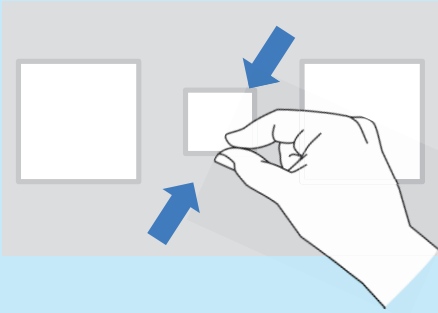
スライド

選んだものを動かす操作です。アプリによっては線や文字を描くような操作にも利用できます。



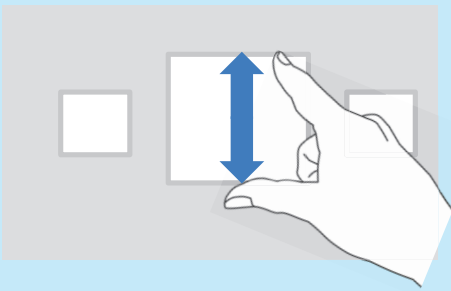
スワイプ

選んだものを少し動かすような操作です。スライドとよく似ていますが、距離が短く“動かす”というより“ずらす”というような感じです。



ピンチ

指で“つまむ”ような操作です。
おもにサイズを小さくする場合に利用します。



ストレッチ

指で“引き延ばす”ような操作です。
おもにサイズを大きくする場合に利用します。

3 マウスのための基本操作

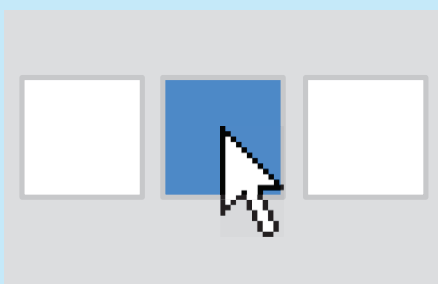
これまでのパソコンと同じようにマウスで操作をすることもできます。

マウスによる基本操作

マウスの基本操作は次の通りです。

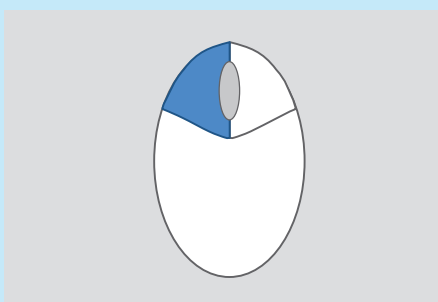
なお、マウス操作が初めての方でも使っているうちにすぐに慣れますが、不安な方は講師やインストラクターと一緒に少し練習すると良いでしょう。

なお、練習目的として、この教材では、ペイントを用いて絵を描く内容が用意されています。



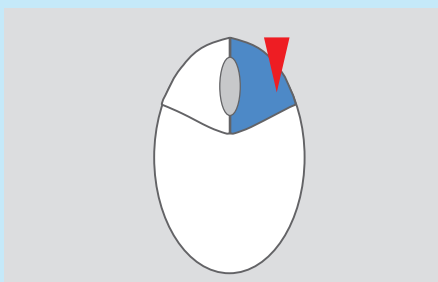
ポイント(合わせる)

マウスポインターを特定の場所に合わせる操作です。



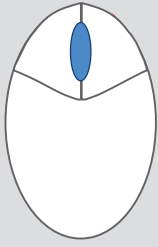
クリック・ダブルクリック

マウスの左ボタンを押すことを“クリック”、二回続けて押すことを“ダブルクリック”といいます。クリックは何かを選んだり、ボタンを押したりする場合によく利用します。



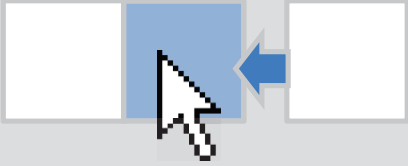
右クリック

マウスの右ボタンを押すことを“右クリック”といいます。その場に応じたメニューなどを表示させます。



ホイール

マウスの中央にある“ホイール”を前後に動かす(回す)操作です。画面をスクロールするような操作によく利用します。



ドラッグ

選択しているものを、マウスのボタンを押したまま動かす操作です。場所を移動させたり、サイズを変えたりする場合によく利用します。

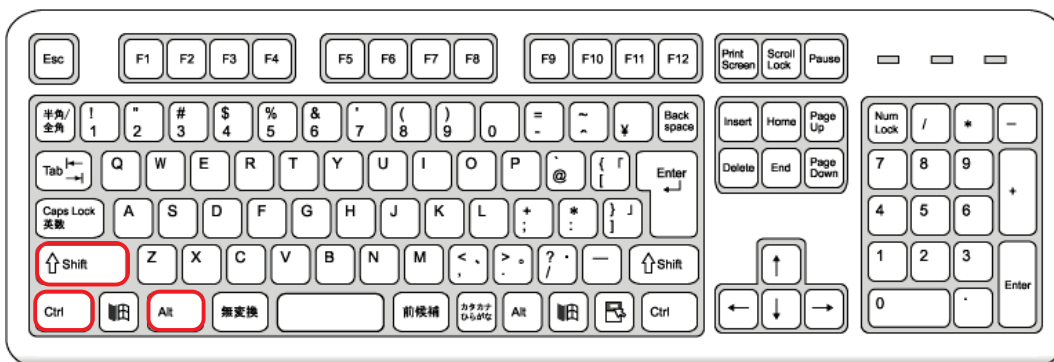


キーボードとの組み合わせ

Windows では、マウスだけではなくキーボードと組み合わせて操作を行うことがよくあります。

マウスと組み合わせるキー

キーボードのキーのうち、よくマウスと組み合わせられるのは「Ctrl (コントロール)」「Shift (シフト)」「Alt (オルト)」などです。



4 Windows8.1 を起動する

Windows8.1 の起動方法はこれまでのパソコンと変わりありません。

マウスとキーボードの操作で表記します

この教材では、以降、特に指定のない限り、マウスとキーボードを用いた操作で記述し、指での操作は必要と思われる箇所のみ書き記します。

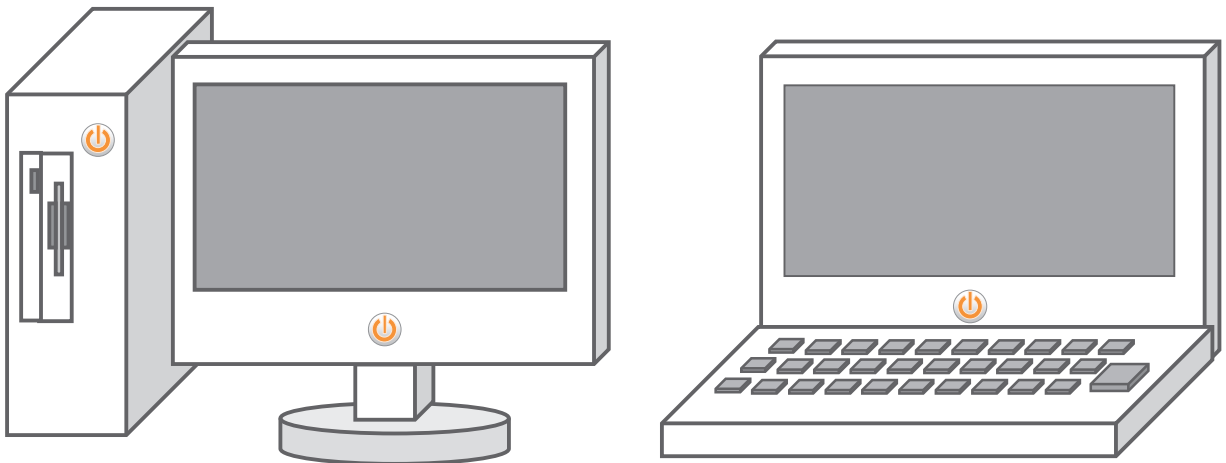
そのため、タブレット型のパソコンをご利用の方は適宜読み換えていただき、不明な操作は講師やインストラクターにお尋ねください。

電源を入れて起動画面を表示する

まずはパソコンの電源を入れて、Windows が使えるようにしましょう。

1 パソコンの電源ボタンを押し、電源を入れましょう

- ▶ 電源の入れ方はパソコンによって異なります、自分の利用するパソコンの電源操作に従って行いましょう。

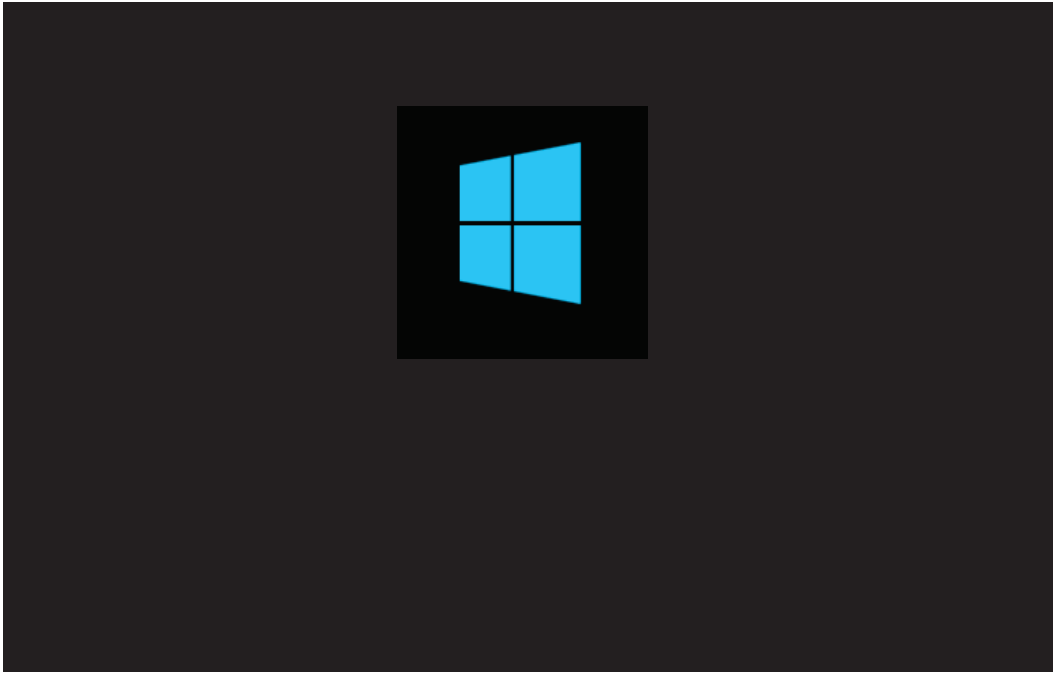


補足

パソコンの電源ボタンは次のような表示になっていることがほとんどです。



- ▶ パソコンが起動するまでしばらく待ちましょう。



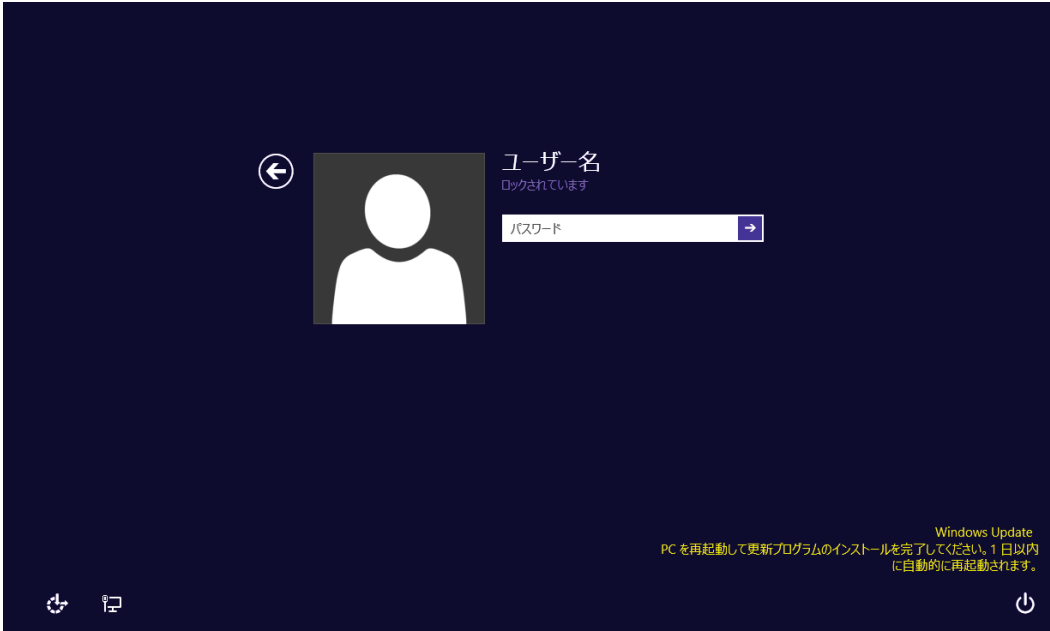
- 2 ロック画面が表示されますので、マウスでクリックするか指で上方向になぞりましょう。



▶ ログイン画面が表示されます。

3 ログインユーザー名をクリックしましょう。

4 初期設定で定めたパスワードを入力し、確定 (Enter) しましょう。



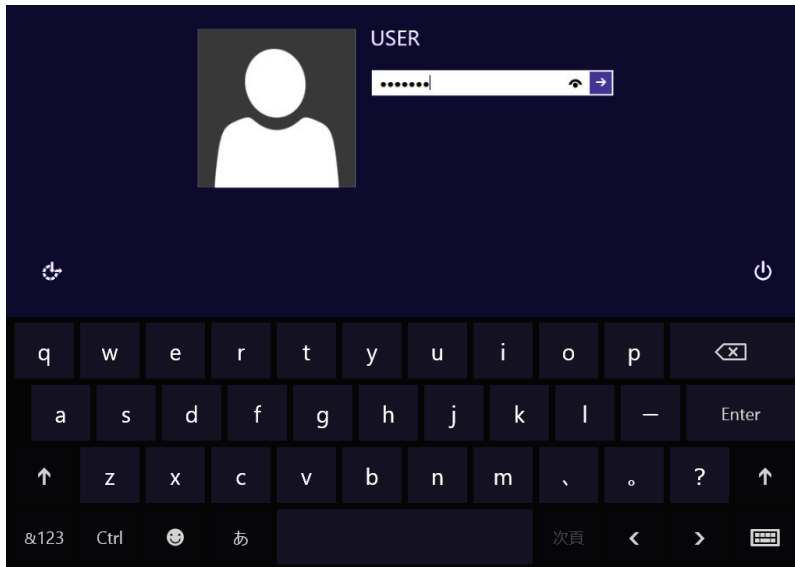
補足
パスワード入力中に、目の形をしたアイコンをタップまたはクリックすると、入力中のパスワードを表示できます。

画面右下に黄色い文字で「Windows Update～」が表示されている

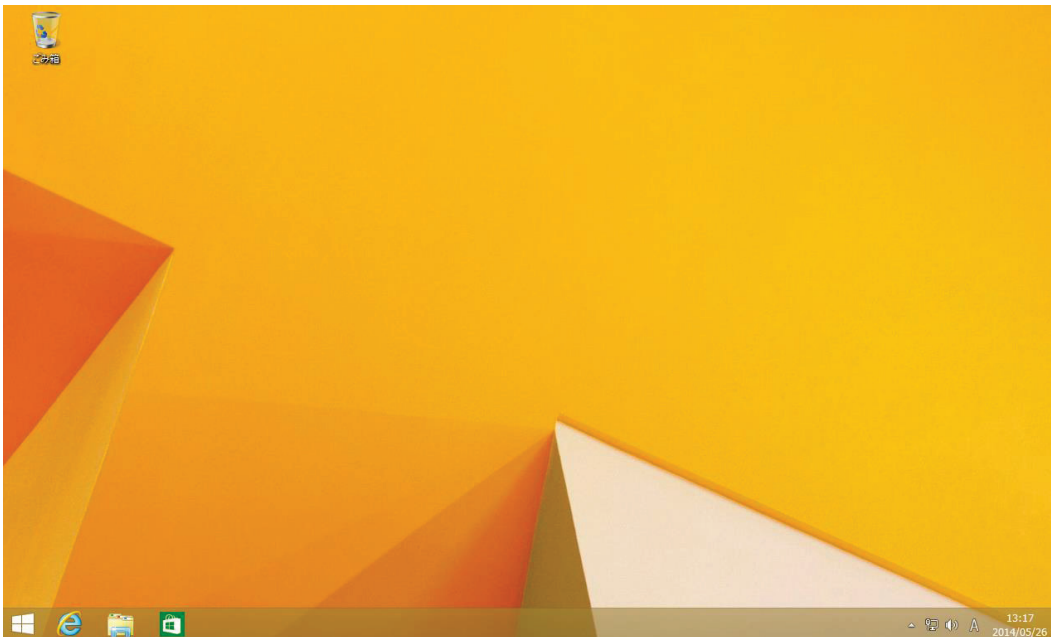
上図の画面右下に表示されている黄色い文字は、パソコンを安全に、かつ最適な状態で使うための“更新プログラム”についての情報です。内容を確認し必要があれば操作を行うようにしましょう。

タッチキーボード

タッチキーボードは Windows8.1 の文字入力を画面上で行うもので、タブレット型のパソコンなど、対応している場合に表示されます。指でタップすることで文字を画面上に入力できます。



▶ デスクトップ画面が表示されました。



参考 Windows8 (8.1ではない) の場合、スタート画面が表示されます

Windows8 系列には、8.1 になる前の一時期に出荷されていた 8 というバージョンがあり、この場合、ログイン後は後ほど紹介するスタート画面が先に表示されます。

参考 Microsoft アカウント（マイクロソフトアカウント）とは

Microsoft アカウントとは、自分のコンピューターを使うためのユーザー名とパスワードを、インターネット上の主要なサービスと繋ぐ特別なアカウント（設定）です。



自分のユーザーアカウントに Microsoft アカウントを設定すると、主要なサービスとつながる!



この設定を行わなくてもパソコンは利用できますが、Microsoft アカウントあるとできることも多くなります。

【Microsoft アカウントのメリット】

- ・ インターネット上の保管場所である OneDrive サービスが利用できる
- ・ 新しいスタート画面で、各種サービスの更新状況を見られる（ライブタイル機能）
- ・ 新しいアプリをダウンロードできる
- ・ 自分が持っている他の Windows8.1 パソコンと設定を共有できる

この教材では、最初に設定をしていませんが、もし Microsoft アカウントを既に持っている方でしたら、ぜひそのアカウントでログインしてみましょう。